



東北・福島+埼玉=福の玉 が生まれ、ゆっくりふくらんでいきますように...

9 秋ももうすぐ 月号

# 福玉便り

ふく たま だより

2015年9月1日発行

通巻 第40号

発行『福玉便り』編集委員会 (一社)埼玉県労働者福祉協議会・NPO法人ハンズオン埼玉・生活協同組合コープみらい埼玉県本部  
編集デザイン:NPO法人ハンズオン埼玉メール:fukutama@431279.com  
連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会:〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4-21 TEL048-833-8731  
印刷協力:富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部



## 心と体をほぐす癒しの時間

【日時】2015年9月15日(火) 11:00~14:00  
【場所】コーププラザ春日部(春日部市中央1-4-1)

11:00★ほぐす リラックスヨガ

遊びながら、リラックスヨガ&ストレッチで心と体をほぐします。運動量はかなり少なめの初心者ヨガです。

【講師】竹森 茂子さん  
(健康運動実践者「からだの自立教室」主宰)

イスに座ったままでOK!



12:30★食べる サンドイッチパーティ

おいしいパンでオープンサンドを楽しみます。おすすめのサンドイッチの具の差し入れも大歓迎!

13:30★話す 交流タイム

【参加費】無料

【服装】ズボンなど動きやすい服装でお願いします。

【定員】30名

【参加申込】9月10日(木)までに下記の事務所までお電話ください。埼玉県労働者福祉協議会: TEL048-833-8731



復興支援員として戸別訪問を続ける中で、「癒しの交流会を開きたいな」と思うようになり企画いたしました。  
いつも来てくださっている方も、交流会はまだ行ったことがない方も、体を動かしつつ、気持ちもほぐしに、ぜひ遊びにいらしてください。  
支援員一同、お待ちしております。



2014年度“埼玉S級グルメ店”に認定されたお店で、最高品位の「豚肉」をみんなで楽しく食べませんか?

●開催日 2015年10月31日(土)

- 集合10時00分~受付開始
- 10:30~11:00開会イベント
- 11:00~12:00バーベキュー
- 終了後解散

先着 160名様

●集合場所 レストランサイボク前

※現地集合 住所:日高市下大谷沢546(株式会社埼玉種畜牧場)

電話:042-985-4272(レストランサイボク)

●参加費 大人(高校生~):500円

子ども(中学生以下):無料

※バーベキュー時の飲み物代は、各自で負担をお願いします。



温泉もありません

●募集 160名(定員になり次第締め切り)

●受付開始 10月5日(月)午前10時~

●お申込み 埼玉県労働者福祉協議会: TEL048-833-8731

## 福玉BBQバス 走ります

(越谷→さいたま新都心→サイボクハム)

★定員45名

バス料金:大人(高校生~) 1,000円

小人(小学生・中学生) 500円

未就学児 無料

※バスの詳細については、バスをお申し込みの方に別途ご案内いたします。

# 山の学校 in ときがわ

8月2日、毎年恒例の「山の学校 in ときがわ」が開催されました（主催・ネットワークSAITAMA21運動）。

昨年はあいにくの台風で中止になってしまいましたが、今年は炎天下のなか、避難した親子50名、スタッフ20名で、賑やかに開催することができました。

ト、都幾川の川遊びです。河原で沢蟹を捕る親子や、中流で泳ぐ親子もいれば、上流に向かって親子もいて、ご家族がそれぞれの遊び方を見つけていました。ちなみに、最も上流では滝に飛び込む子どももいたそうです。が、動きの遅い私は、滝まで辿り着く前に時間切れになってしまいました。山道を引き返して小学校跡地に戻ると、次のメインイベント、バーベキューと流しそうめん。川遊びでお腹が空いた後だったので、おにぎりや肉や野菜を一層美味しくいただきました。そして、青竹の流し台から流すめんが流れはじめると歓声が上がります。涼しい気分は何杯も流そうめんを味わいました。



締めは子どもたちのスイカ割。富岡町の児玉さんの三姉妹が、見事、連続でスイカを割ってくれました。最後は全員でテントや資材を片づけて、解散となりました。

お子さんたちに感想を聞いてみると、「招待してくれて、ありがとう！」の声。埼玉の暑さを和らげる一日になりました。来年も晴天で開催されることを祈っています。

田 (編集部 原



## ママランチ会に参加しませんか!

★9月9日(水)午前11時～午後2時

★パレスホテル大宮 大宮駅西口ソニックシティ

JR大宮駅西口より徒歩3分(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)  
1階レストラン「パルテール」にお越し下さい。

★参加費:大人一人1,000円(子ども 無料)

(通常は大人一人2,375円、子ども一人1,404円のランチバイキングです)

★申込み:電話での予約をお願いします。

電話048-833-8731(埼玉労福協9:00～17:00)

★主催:ネットワークSAITAMA21運動

企画協力:福島県復興支援員埼玉事務所

先着  
40名様



子育てをがんばっている  
自分にご褒美を!  
ホテルのランチbuffetを  
一緒にしましょう。

# 福島県復興支援員さん

『福玉便り』33号でもお伝えした通り、2014年11月から埼玉県に福島県復興支援員が配置され、戸別訪問や情報提供・相談対応などを行っています。これまで活動してきた塚原恵理子さん・富永まゆみさん・若尾明子さんに加わり、7月から新しく土井瑞穂さんが採用されましたので、ご紹介いたします。(編集部 原田)

土井さんはいわき市のご出身。震災の前年に茨城県古河市に引っ越すまで、いわき市で生活されていました。今回の支援員事業には、「地元の方のために何かしたい」と応募されました。また、震災

被災後にご両親が避難されていた際に、都会暮らしに苦労する姿を見ていたため、少しでも共感できるのではないかと、という気持ちもあつたそうです。

7月に早速、戸別訪問に出掛けるところ、「暑いなか来てくれてありがとう」とお茶を出して歓迎していただくこともありました。「専門家ではありませんが、気にかけている人がいる、同じ方言で話す人がいる、ということが少しでも力になれば嬉しいです」とおっしゃっていました。「これから訪問に伺いますが、よろしくお願います」とメッセージをお預かりしました。福島県復興支援員4名の皆さんを、引き続きよろしくお願います。



土井さん



塚原さん



若尾さん



富永さん

## ■福島県復興支援員 埼玉事務所

平日9:00~17:00

(さいたま市浦和区常盤6-4-21ときわ会館4F)

TEL: 048-814-1111

080-8764-7927

FAX: 048-814-1112

※事務所不在の場合は留守番電話にメッセージを残してください。折り返しご連絡いたします。  
※この事業は、福島県が(一社)埼玉県労働者福祉協議会に委託して実施しています。

## ぽろろん♪の時間

7月25日は東京サマーランドへ行きました。1日プールで遊べる行事を、とても楽しみにしている親子さんが沢山いました。「ぽろろん♪」では、バスを出し、さいたま新都市、鶴ヶ島を経由して、東京サマーランドへ向かいました。「自分達で行くとなると大変だけど、バスに乗せてもらい、現地までみなさんと一緒に行ける楽しさ、安心感が良かった」という感想をいただきました。



中には、偶然の出会いもありました。

避難しているお母さんが、埼玉で働き始めた職場の同僚と、今回サマーランドに参加してくれたお母さんが、幼馴染だったのです。なぜ分かったかというと、それはお母さん同士の会話からでした。

『どこからの避難ですか?』の一言から、繋がれたのです。避難しているお母さん同士の一言でこんな思わぬ出会いがある事に、とても驚きました。こういった場を作ることができ、良かったな・・・と思えた一コマでした。

子 (ぽろろん♪太田吉)

## 次回の ぽろろん♪の時間は—

### 9月11日(金) 秩父駅11時集合

秩父でお蕎麦を食べませんか? 秩父駅に11時にお待ちしています。ぜひ、ご参加くださいね。15時には解散予定です。少し遠いですが、この機会にぜひ秩父のお蕎麦を堪能してください!(お蕎麦代はそれぞれでご負担いただきますので、ご了承くださいませ)

### 10月10日(土) 狭山 トトロの森へ行こう!

10時集合予定(詳細は次号にてお伝えします)



# 「東京家族」症候群？

～富岡町復興支援員として埼玉県在住の避難者宅を訪問しての雑感

鈴木直清（南相馬市小高区から鳩山町へ避難）

富岡町は全町避難区域であることから、東電賠償住居確保制度が奏功してか、訪問した避難者の戸建て新居、分譲マンション入居が目につきます。

復興支援の活動目的は「避難先での孤立・孤独防止」ですが、マスコミ報道からイメージする「仮設・集合住宅でのひきこもり」の事例には、まだ遭遇していません。



偲を郷から新居  
ぼんやりした不安に

一代の大事業です。しかし今回は金銭的苦労もなく住宅を取得できたのですが、その喜び・達成感は全く感じられず、無為な日々の繰り返しとの嘆きばかりだとの話を耳にします。

小津安二郎

監督「東京物語」を

リメー

クした

山田洋

二監督

の「東京

物語」の世

界が彷彿させら

れます。しかし、あの映画には古家とは云え、四国に帰るべき家がありました。そして兄弟間で一番出来の悪い次男が、親のためにする「屋根の修理」がラストシーンでした。

ところが富岡町には、その帰るべき「我が家」に全く見通しが立ちません。その喪失感、同じ境遇の私にとっても同じです。

避難先・新天地でも、若い者には「会社」があり、「子供を介したPTA」があります。しかし、私のような後期高齢者にとっては、老人会・ゲートホール・市民農園・病院の待合室などをとって、震災前のような気楽で快適な「居場所」は見つかりません。

こうした現象はマスコミ・行政機関で取り上げられていません。埼玉県内を一巡した時点での感想ですが、阪神淡路大震災で発生した、仮設から復興住宅への転居時に孤独死が増加した、そんな事例も起こりかねないことを感じつつ、我々復興支援員は避難者と共に生きるために頑張っています。

しかし、息子・娘に導かれ、賠償金で近くに新居を取得し入居したものの、「周りは見知らぬ他人ばかり、買い物に行っても話し相手がない・・・」との声を聴きます。

本来ならば、庶民にとつて「家を建てる」とは一世

の帰るべき「我が家」に全

政府出資の原子力損害賠償・廃炉等支援機構による

## 原子力損害賠償に関する最新情報説明会

9月26日(土)

大宮ソニックシティ(さいたま市大宮区)

●第1部:説明会10:00~12:00

今後の生活再建に大きく関わる「住居確保にかかる費用J」の賠償内容を中心に解説いたします。避難指示区域(帰還困難区域・居住制限区域・避難指示解除準備区域)から避難されている方々が対象です。

●第2部:個別相談10:00~16:00

原発事故により損害を受けた方全員が対象です。(自主避難含む)

※無料です。

第1部、2部両方とも無料です。

事前予約0120-330-540

9:00~17:00(年中無休)

## 『ひまわりの会』(川口市)に会いに行く

## 『ひまわり』(上尾市)

9月16日(水)

JR京浜東北線川口駅改札口9時出発

★9時04分のバスに乗るので間に合うように来てください

①川口市グリーンセンター(避難者無料)

②ひまわりの会との交流会(会食)。

③NHKアーカイブスでの視聴会(入場料無料)

・グリーンセンターでは避難者は入場無料の為、避難元を示せる証明となるものを持参ください。

・NHKアーカイブスからの途中参加も可能です。

・移動が多いので、歩きやすい恰好でお越しください。

・交通費は自己負担(集合から解散までは1000円以内)となります。・申し込み締め切りは9月10日

協力;川口ひまわりの会

主催;東日本大震災に咲く会ひまわり

申込先;080-3091-6215(橘)



# 自主避難者の住宅問題：「2017年度で打ち切り」の報道後の他県の様子

7月22日、新潟日報でこんな報道がありました。

「原発自主避難者 県が住宅支援検討」公営住宅活用へ

東京電力福島第一原発事故の自主避難者に対する住宅の無償提供を福島県が2017年3月で打ち切ることについて、泉田裕彦知事は22日の記者会見で「新潟県として公営住宅の活用などの検討を進めている」と述べ、本県で暮らす自主避難者を独自に支援する意向を示した。

◇ ◇  
打ち切りの方針は、福島県が6月に決めていた。新潟県震災復興支援課広域支援対策室によると、福島県から県内に自主避難している人は5月末時点で約2200人。このうち、約1700人が打ち切りの影響を受けるとみられている。

会見で泉田知事は、15日に栃木県で開かれた北関東磐越5県知事会議でも支援策について議論してきたことを説明。「支援の打ち切りに対して不安

を持っている人は大勢いる。県としての支援措置を考えていきたい」と語った。

打ち切り報道後の他県の動きは気になるところです。受け入れ自治体ができることとして、さまざまな対応がみられます。

以前、お伝えしたこともあり、島根県では、独自に平成31年度まで借上住宅の延長を決定しています。また、秋田県では、自主避難者を含む避難者に対し、公営住宅を無抽選で入居できるようにしている自治体もあり、東京都では、当選倍率を5〜7倍に引き上げる、ということを行っているようです。

経済的に困窮する世帯も増え続けている自主避難者にとって、住宅支援の打ち切りは死活問題です。一刻と迫る「打ち切り」に対し、多くの自主避難者を精神的に追い詰めています。

この間、復興庁や福島県による全国各地の説明会（住宅供

与打ち切り「原発事故子ども被災者支援法の基本方針改定」の説明会で明らかになったことは、国は「避難する状況にない」と言っており、福島県に自主避難者の住宅問題をほぼ丸投げした、ということでした。

しかし、その福島県が『支援』として検討している施策（引越補助／公営住宅確保／民間賃貸家賃補助）が、そもそも救済にならず、「ごく一部の人がだけ運よく救われる」ことになりかねないという懸念があります。他県で自主避難者の支援をしているAさんは、以下のような問題点がある、と指摘します。

『公営住宅確保』については、各地の自治体によって数十倍から数百倍の倍率になるところもあり、仮に入居したくてもできない可能性も。何とか入居するために、倍率の低いところを選ばざるを得なくなった場合には、お子さんの転校や、あるいは親の転職を余儀なくされます。「避難による精神的負担を子どもにこれ以上与えたくない」と、お子さんの転校を避けたい方がほとんどですが、学区に公営住宅がない場合にも、選択肢になりません。

そもそも、わずかな家賃でも発生したら生活困窮に陥ってしまう世帯もあります。

『民間賃貸の家賃補助』についても、条件（母子避難世帯」「収入要件等）がつけられる可能性がありますが、例えば、支援の枠組みから外れやすい「一家での自主避難」の場合、就労がうまくいっていないケースや生活水準を下げて何とかやりくりしている世帯では、住宅供与打ち切りは大打撃にも関わらず、家賃補助を受けられない可能性もあります。

『引越補助』に至っては、「福島県内に引越しをする場合」という条件付きであるため、「避難生活の継続」を選択肢として認めていません。しかし、この施策だけが最初に決定するようです。

福島県の対応から垣間見られる本音は「自主避難者は帰る場所があるだろう」というところですが、実際には「まだ帰りたくない（放射線への懸念／子どもの学校や親の仕事を変えられない）」「帰る場所はもうない（自宅売却／離婚）」という人は数多くいます。

福島県避難者支援課の主管は、電話取材で「引越し費用の補助については、秋には発表

する。公営住宅の確保や、民間賃貸住宅の補助については、2017年3月に打ち切った後の話。まだ何も言えない」と話し、まったく不透明です。

原発事故がなければ避難する必要もなかったにも関わらず「自主的」とされ、普通の暮らしすらままならない状況を強いられている上に、先行きも見えない――

埼玉県の住宅供給公社と、福島県避難者支援課に電話で問い合わせをした自主避難の母親は「結局、たらいまわしにされてしまい、どちらからも、答えは得られない。今後、どう生活を考えていけばいいのか」と落胆していました。

冒頭の新潟県や島根県のように、各地の受入側自治体で何らかのしくみを作ろうとする動きも出ています。埼玉県でも、自主避難者の現状把握と、その要望に耳を傾けてもらえれば、と願っています。

8月22日土曜日には、福島県の相談会が埼玉県で開催されます。その様子も、次号にてレポートいたします。（編集部／吉田千亜）

福島県 避難者のくらし再建相談ダイヤル0120・303・059（9時〜17時）

**3 双葉町老人クラブ女性会 & さいがいつながりカフェ**  
 定例月1回9:30~11:30  
 9月3日(木)9:30~11:30  
 定例サロン  
 いきいきサポートセンター  
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)  
 080-5532-7380(薄井さん)

**4 寄り添いステーション ころっせ くわっせ双葉**  
 各種イベント、マッサージ手作り品、地元の野菜などのコーナーがあります。  
 不定休13:00~  
 寄り添いステーション騎西  
 加須市正能11-5  
 090-1650-2874(富沢さん)

**5 ぴえろの遊び広場**  
 10月24日(日) 手打ちうどんを作ろう 10:00~14:00  
 加須ふれあいセンター  
 k\_sakamoto@seigakuin-univ.ac.jp  
 (坂本さん)

**6 負けねっちゃきらり**  
 石巻から伊奈町に避難されている高橋さんが呼びかけています。どなたでもどうぞ。  
 伊奈町 ☎ 090-7244-9267(高橋さん)

**7 向原団地被災者の会**  
 時々集まって繋がって行きましょう!  
 (次は10月10日の予定です。)  
 向原団地集会所  
 上尾市 ☎ 080-6044-2922(富永さん)

**8 東日本大震災に咲く会 ひまわり**  
 シラコバト団地を中心に情報交換会と物資配布を行っています。  
 毎月第1土曜日10:00~12:00  
 9月5日(土)、10月3日(土)会合  
 10:00~12:00シラコバト団地第一集会所  
 9月16日(水)、「ひまわりの会」に会いに行く「ひまわり」9:00に川口駅改札出発  
 シラコバト団地第一集会所  
 上尾市 ☎ 048-607-6723(団地自治会事務所)、☎ 080-3091-6215(橘さん)

**10 ふるさと交流サロン**  
 21回で閉会しましたが、再会の機会をつくりたいと思います。  
 熊谷市 ☎ 080-5430-5452(駒宮さん)

**12 お茶っこふるさと会**  
 毎月第4 週水曜日10:00~12:00  
 9月23日(水)定例サロン  
 ネット21 久喜事務所  
 久喜市本町2-1-59  
 ☎ 090-6855-7140(木幡さん)

**13 杉戸元気会 つつじの里サロン**  
 定例サロン毎週木曜日13:30~15:30  
 国家公務員宿舎杉戸住宅  
 (つつじの里サロン)杉戸住宅6-301  
 ☎ 0480-33-3455(佐藤さん)

**11 羽生つながりカフェ**  
 羽生市 ☎ 080-5532-7380(薄井さん)

**15 ひだまり広場**  
 月1回参加費無料12:30~16:30  
 9月20日(日)、10月18日(日)  
 ほとと越谷(北越谷駅東口1分)  
 ☎ 090-2433-6057(廣瀬さん)

**16 越谷避難者の会**  
 越谷市 ☎ 090-9425-2001(石上さん)

**14 春日部つながりカフェ**  
 9月3日(日)13:30~16:00  
 コープラザ春日部 3F第1会議室  
 ※法律相談、こころの相談できます  
 048-829-7400(SSN)

**21 梨の実スペース 大熊町コミュニティ支援関東事務所**  
 大熊町出身の復興支援員もお待ちしていますのでぜひ遊びにきてください!金曜日以外にお越しの際は、事前にご連絡ください。  
 毎週金曜日10:00~16:00  
 大熊町コミュニティ支援関東事務所  
 さいたま市浦和区仲町2-15-4  
 ☎ 048-711-7135

**22 浪江のしゃべり場 浦和の8畳間**  
 浪江町の復興支援員が常駐しています。お気軽に遊びに来てください。  
 月曜日~金曜日10:00~17:00  
 浪江町復興支援員 埼玉事務所  
 さいたま市 ☎ 048-833-8731(埼玉労協)

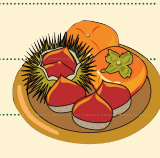
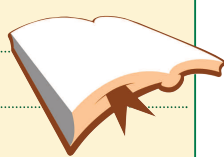
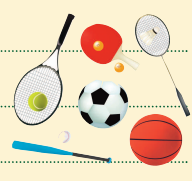
**26 お茶飲み交流会**  
 市内に避難してきた方々の「お茶のみ交流会」を2か月に1回のペースで実施中。隔月1回 10:00~12:30  
 9月26日(土)市民福祉活動センター(ばれっと)会議室10:00~富士見市 ☎ 049-251-2711(富士見市安心安全課 梶田さん)

こちらのサイトにも情報があります。  
<http://431279.com/>  
 (SSN震災支援ネットワーク埼玉)

**27 おあがんなんしょ**  
 1 いろいろばだ本音で語り合う時間  
 2 お茶にすっぺワイワイ楽しい時間  
 9月27日(日) 定例サロン13:00~16:00 フクトピア  
 10月18日(日) 皆で郷土料理をつくらう 西公民館調理室  
 ☎ 090-5345-8408(松館さん)

**28 ここカフェ@川越**  
 心の内を話せる場、お子様連れも大歓迎です。  
 毎月1回10:00~15:00  
 9月5日(土)バーベキュー JUNホール会費:おとな500円、こども300円、3歳以下無料  
 10月開催、調整中  
 070-5080-4494(鈴木さん)

1日(木)	
2日(金)	
3日(土)	
4日(日)	
5日(月)	
6日(火)	
7日(水)	
8日(木)	8 13 17
9日(金)	21
10日(土)	1 7
11日(日)	
12日(月)	
13日(火)	
14日(水)	
15日(木)	13
16日(金)	21
17日(土)	
18日(日)	27
19日(月)	
20日(火)	
21日(水)	
22日(木)	13
23日(金)	21
24日(土)	5
25日(日)	25
26日(月)	
27日(火)	
28日(水)	12
29日(木)	13
30日(金)	21
31日(土)	4



10月 秋のビール祭り

新都心のけやき広場でビール祭りが開かれています。そこで9月19日(土)18時から有志で飲み会をします。一緒に飲みませんか。薄井までご連絡ください。080-5532-7380

1 ぼろろんの時間 9月11日、10月10日 →詳細3ページ

2 ママランチ 9月9日(水) →詳細2ページ

3 第10回 福玉サロンin春日部 9月15日 →詳細1ページ

4 バーベキュー大会 10月31日 →詳細1ページ

5 『ひまわりの会』(川口市)に会いに行く『ひまわり』(上尾市)9月16日(水) →詳細4ページ

6 原子力損害賠償に関する最新情報説明会 9月26日(土) →詳細4ページ



**1 双葉町民によるボランティアカフェ**  
 月1回10:00~15:00  
 9月17日(木)10:00~15:00  
 午前:茶話会(タブレット教えます)  
 昼食:コープさんの昼食  
 午後:司法書士による相続手続き・土地建物名義変更知っとく会  
 いきいきサポートセンター  
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)  
 加須市騎西501-13 048-829-7400 SSN

**2 社協と地域と生協のサロン**  
 味噌汁とおにぎり地域の方々の情報交換の場をつくっています。お気軽にお越しください。  
 毎月第3木曜日10:00~15:00  
 いきいきサポートセンター  
 (双葉町社会福祉協議会 加須事務所)  
 加須市騎西501-13

1日(火)	
2日(水)	
3日(木)	3 13 14
4日(金)	21
5日(土)	8 28
6日(日)	
7日(月)	
8日(火)	小鹿野町
9日(水)	2
10日(木)	13 17 1
11日(金)	21
12日(土)	24
13日(日)	
14日(月)	
15日(火)	3
16日(水)	5
17日(木)	13
18日(金)	21
19日(土)	32 7
20日(日)	15 25
21日(月)	
22日(火)	
23日(水)	12
24日(木)	13 19
25日(金)	21 ★
26日(土)	26 6
27日(日)	27
28日(月)	
29日(火)	
30日(水)	



**17 つながりの会**  
 毎月第2木曜日10:30~16:30  
 9月10日(木),10月8日(木)  
 東北復興支援販売  
 物産・観光情報センター  
 (草加駅西口徒歩1分) 草加市高砂1-1-1  
 ☎ 048-932-6770 (草加市社協)

**18 ひまわりの会**  
 毎月第3木曜日10:00~  
 9月16日(水)、「ひまわりの会」に会いに行く「ひまわり」9:00に川口駅改札出発  
 ☎ 080-5431-0123 (島田さん)

**19 さいがい・つながりカフェ**  
 心ゆくまでおしゃべりできます。お気軽にご連絡ください。  
 月2回木曜日11:00~15:00  
 9月24日(木)  
 With You さいたま 4F 和室  
 (埼玉県男女共同参画センター・新都心駅7分) ☎ 048-601-3111 さいがい・つながりカフェ

**23 和光3・11 つながりカフェ**  
 総合福祉会館1階 喫茶スペース  
 ☎ 048-452-7606 (和光市ボランティアセンター)

**24 新座さいがい つながりカフェ**  
 月1回 土曜日13:00~16:00  
 9月12日(土),10月10日(土)  
 13:00~16:00  
 国家公務員宿舎 集会室  
 新座市 ☎ 090-2402-9155 (谷森さん)  
 ☎ 080-6023-2799 (福地さん)

**25 青空あおぞら**  
 毎月第4日曜日  
 9月20日(日)秋の料理会  
 新所沢公民館 料理講習室  
 エプロンをご持参ください!  
 10月25日(日)13:30~16:00  
 ※法律相談、こころの相談対応可能。保育付き。  
 新所沢公民館  
 所沢市 ☎ 048-829-7400 (SSN)

**29 鳩のつどい**  
 月2回 10:00 ~ 12:00  
 JAXA鳩山宿舎108号鳩山町  
 ☎ 049-296-1241 (鳩山町健康福祉課)

**31 相双ふるさとネットワーク**  
<http://namieimonikai.com/>

**★ 福玉便り発送**  
 9月25日(金)  
 13:30 ~  
 おしゃべりにきてくださいね。

**30 きずなの会**  
 毎月交流会を行なっています。  
 雇用促進住宅 東松山市

**32 福玉・謡曲の会**  
 9月19日(土)10:30~12:00  
 さいたま市 With Youさいたま 4F和室  
 ☎ 080-5532-7380 (薄井さん)

『福玉便り』編集委員会  
 連絡先:(一社)埼玉県労働者福祉協議会  
 電話048-833-8731 メール:fukutama@431279.com

福玉便りお送りします。  
 ご希望の方にお送りいたします。  
 ご連絡お待ちしております。

## 野馬追に参加しました。

一千余年の歴史をもつ、国の重要無形民俗文化財の相馬野馬追。今年は7月の25日から27日に開催されました。以下は、昨年まで埼玉に避難していた福島にもどり、「参列」することになったOさんにおくっていた体験談と写真です。

「総勢5百余騎の騎馬武者と取り巻きの兵士たちが、3km先の雲雀ヶ原の本陣を目指し整然と駒を進めていきます。炎天下をものともせず雲雀ヶ原へ着いた騎馬たちは、本陣山を駆け上がり、甲冑競馬、神旗争奪戦へとなだれ込んでいきます。私は、2日目の行列に参列しました。

とにかく、めちゃくちゃ暑かったけれど、野馬追をだいじにしている方々の気持ちが変わりました。

古くから伝わる神事に参加し、歴史のロマンを感じた一日でした。来年はぜひみなさんもお越しいただき、騎馬武者の迫力と肌で感じてもらえればと思います。」



## 『原発避難白書』が刊行されました。



本書は、福島第一原子力発電所の事故で発生した広い意味での避難行動の総体を、俯瞰して捉えてみようという試みです。関西学院大学の災害復興制度研究所と東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)、福島

子どもたちを守る法律家ネットワークの子どもたちを守る法律家ネットワーク

本書は、福島第一原子力発電所の事故で発生した広い意味での避難行動の総体を、俯瞰して捉えてみようという試みです。関西学院大学の災害復興制度研究所と東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)、福島子どもたちを守る法律家ネットワーク

『福玉便り』の原田峻(立教大学)、西城戸誠(法政大学)、吉田千亜(ライター)も執筆しています。8月末より、書店に並んでいます。もしよろしければ、お手にとってみてください。

### 目次より

- I 避難者とは誰か  
原発避難の発生と経過／不十分な実態把握／賠償の全体像／賠償訴訟の全体像
- II 避難元の状況  
避難指示区域／中間的区域／避難指示区域外
- III 避難先の状況  
福島県／北海道・東北／関東／中部／近畿／中国／四国／九州・沖縄
- IV テーマ別論考  
電話相談から見える複合的な問題①②／自主避難者の社会的・心理的特性／避難区域外の親子の原発事故後4年間の生活変化／分散避難・母子避難と家族／原発避難者の住まいをめぐる法制度の欠落／「仮の町」から復興公営住宅へ／県外避難者支援の現状と課題／子ども・被災者支援法の成立と現状／チェルノブイリ原発事故「避難者」の定義と避難者数の把握
- Appendix 原発避難をめぐる学術研究／原発避難関連文献一覧

### 『原発避難白書』

本体価格3,000円＋税(人文書院)  
関西学院大学 災害復興制度研究所／東日本大震災 支援全国ネットワーク(JCN)／福島の子どもたちを守る法律家ネットワーク(SAFLAN):編

### ありがとうございます!

本誌の印刷は、『富士ゼロックス埼玉 端数倶楽部』(社員ボランティア)の皆様にも全面的にご協力いただいております。



### ありがとうございます!

「赤い羽根共同募金の災害ボランティア・NPO活動サポート募金」(ボラサポ)の助成金をいただいで、発行しています。



### 福玉便りのお届け作業を一緒にやったださる方、大募集

9月25日(金)13:30-16:00ごろ  
可能なお時間で。  
場所:埼玉労福協(とさわ会館4F)

印刷などの都合で日程が変更になることがあります。できれば、ご一報・ご確認いただければ幸いです。労福協048-833-8731まで



### ●福玉募金の送金はこちらへ

郵便振替口座▶ 00160-0-291210  
銀行 ▶中央労働金庫さいたま支店  
普通預金6600705  
銀行振込の場合は、お手数ですが、メール・電話等でご一報ください。領収書等お送りいたします。  
問い合わせ▶認定NPO法人ハンズオン!  
埼玉 TEL048-834-2052  
※寄付金には、税額控除があります。